

令和元年度事業報告書

令和元年10月1日から 令和2年9月30日まで

特定非営利活動法人 岡山高等学院

1 事業実施の成果

学習支援事業を実施し、サポート校では、令和2年3月で、11人の卒業生を送り出すことが出来ました。進路内訳は、大学進学2名、専門学校進学2名、就職1名、就労継続支援A型作業所1名、就労継続支援B型作業所1名、アルバイト2名、求職中2名です。求職中の内1名は倉敷市地域活動支援センターⅢ型に登録しています。

在校生は、2年次から卒業後の進路についての面談を行い、3年次には職場見学、実習を行っています。見学先は、企業3件、事業所3件、専門学校1件です。実習先は倉敷ふじ園、(株)イトウゴフクです。

10月以降では、10名の入学生と1名の転入学の生徒がいます。この1年間で退学者0名は出ていません。支援学校や、高等支援学校の不合格者、小、中学校での不登校経験者、全日制高校で不登校になって転入してきた生徒、発達障害や知的障害、精神障害など障害手帳を取得している者、障害があるが、手帳を取得していない者などさまざまな利用者の個々の状況に合わせて支援を行っています。

プレサポート校では、中学生で、不登校行きしぶりの状態の生徒が、学校以外の居場所として岡山高等学院のカリキュラムに参加しました。

サテライトカレッジ岡山では、山村エンタープライズの利用者や、県内通信制高校卒業生、岡山高等学院サポート校卒業生など、さまざまな学生が星槎大学通信制過程共生科学部のスクーリングを受けています。

利用者

プレサポート校利用者	1名(2019年) 1名(2020年)	
サポート校利用者	26名(2019年) 26名(2020年)	
ポストサポート校利用者	-	
サテライトカレッジ岡山利用者	2名(2019年) 5名(2020年)	

講演記録

開催日	開催者	講演者
5月12日	西河原プラザ	瑠璃
5月19日	はあとりんく	木村、水野
6月15日	茶屋町公民館	瑠璃
6月29日	ほっとルーム倉敷	瑠璃
8月5日	勝山高校蒜山校地	瑠璃
8月21日	五色精光園	瑠璃
8月26日	岡山市立東疇中学校	瑠璃
8月26日	津高公民館	瑠璃
8月29日	瀬戸内市立裳掛小学校	瑠璃
9月17日	吉備中央町立豊野小学校	瑠璃
9月25日	真庭市立遷喬小学校	瑠璃
9月25日	岡山西支援学校	瑠璃
10月5日	子育て教育なんでも相談ネットワーク	瑠璃
10月9日	総社社協	水野、福井
10月30日	中山幼稚園	瑠璃
10月31日	特別養護老人ホームますみ荘	瑠璃
11月7日	桃丘幼稚園	瑠璃
11月16日	操南公民館	水野
11月17日	NPO法人三豊市手をつなぐ育成会	瑠璃
11月26日	グリーンコープ	瑠璃
12月3日	真庭市立北房小学校	瑠璃
12月5日	真庭市立中和小学校	瑠璃
12月10日	くじらキッチン	瑠璃
12月12日	備前市立片上高等学校	瑠璃
12月16日	ほしとたんぼぼ	瑠璃
12月16日	倉敷市役所	水野
12月24日	総社社協	水野

2 事業の実施に関する事項

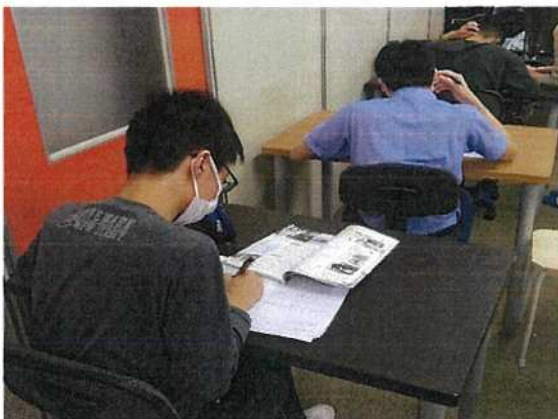
(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円) (四捨五入)
学習支援事業	サポート施設として広域通信制高校の高校卒業支援 星槎サテライトカレッジ岡山として履修登録、レポート作成のサポート 不登校経験者や、発達障害者等への学びなおしや認知機能のトレーニング 出校支援	通年	市内	6人 (一日平均)	高卒資格志望者29人 大学卒業志望者5名	8712
体験活動事業	農業体験、調理体験、工作体験、宿泊体験、その他生徒個々が必要とするさまざまな実習体験学習を通して、ライフスキルトレーニングと、ソーシャルスキルトレーニングの、両方を指導 「未来塾」蒜山宿泊研修の実施 「高島宿泊合宿」の実施	通年	県内	6人 (一日平均)	在籍生徒10人 (一日平均) 支援学級や通級学級に属する小、中学生 不登校、行きしぶりの生徒	2802
教育相談事業	進路相談会開催 年間約100件程度、発達障害や不登校、高校中途退学経験者等を含む進路選択や学習環境に困難を抱える当事者またはその家族の学習や進路に関する相談を受ける (医療機関、行政機関、教育機関からの紹介、依頼も含む) 岡山、倉敷不登校ネットワーク主催の進路相談会に参加 岡山県教育庁主催の不登校生徒、高等学校中途退学者等を対象とした進路説明会に参加(岡山市、倉敷市、津山市)	通年 月6回 平均	県内	3人 (一回平均)	進路を考える人 不特定多数 当事者 経験者 その家族 支援者 障害者の雇用を考えている法人	1852

	「百色の未来」相談会、特別相談会の実施 百色の未来相談事業実行委員会の設立、運営					
社会自立支援事業	アルバイト体験 ボランティア活動 実習先の開拓	通年	県内	2人 (一日平均)	進路を考える人 不特定多数	1395
就労、就職支援事業	アルバイト、職場見学先、実習先の開拓 進学指導、就職指導 ハローワーク、岡山障害者職業センター、 倉敷市保健福祉局社会福祉障がい福祉課、 倉敷地域生活支援センター、倉敷市障害者 就業・生活支援センター、相談支援センタ ールピナス、倉敷市ふじ園等と連携	通年	県内	2人 (一日平均)	進路を考える人 不特定多数	1508
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援B型作業所の設立のための各手配	通年	市内	3人 (一日平均)	進路を考える人 不特定多数	437
その他啓発活動	講演活動 外部での講演会／勉強会／フォーラムへ講師として参加 いろいろな課題や悩みを抱えている子どもたちの理解や、子どもたちの支援をする人たちの啓発活動のために、支援者や、当事者が、講話する。 自閉症スペクトラム障害、注意欠如多動性障害の当事者でもある講師の瑠璃氏による講演は、年間22件に及び家庭、学校、職場等さまざまな場所での経験を、講演依頼者の知りたいトピックに併せて講話 市等の依頼を受け、ひきこもりサポーター養成講座等、ひきこもり支援の講座も実施	講演活動年間 27件	中・四国	2人 (一日平均)	会場による 不特定多数 当事者 経験者 その家族 支援者 障害者の雇用を考えている法人	974

3 活動の様子

学習支援事業

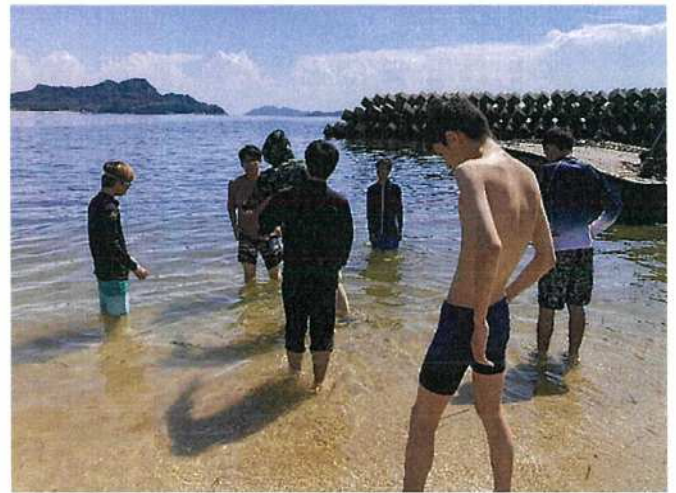


普段の授業の様子です。

パソコンを用いたのパソコンでの認知機能トレーニングやタイピング練習、ワード検定、エクセル表入力、ビジネス基礎など行っています。

広域通信制高校のレポートも、各々のペースでこなしています。小学校で習う算数や、漢字、中学校で習う英語など学びなおしをする生徒もいます。

体験活動事業



週に1度行っている農業体験の様子です。

畑での作業自体、これまで一度もしたことがないという若者がほとんどですが、少しずつコツをつかんで、クワなどの農作業器具を使えるようになっていきます。

特別授業では、外部から講師に来ていただき、和太鼓の演奏を体験しました。

夏には、高島にて宿泊合宿を行いました。学院の生徒たちで協力して、食事を作り、工作をしました。家族以外との宿泊や、同年代の若者と同じ部屋で寝ること自体はじめての生徒も多く、普段の生活ではできない経験をすることができます。

ゲームデー（NPO 法人あかねと共同）



岡山高等学院の利用者やあかねの利用者と一緒に、小、中学校において不登校、行きしぶりの状態にある生徒と一緒にゲームなどをして過ごし、不安を軽減し、学校復帰や、自分なりの活動や活動場所を見つけ、将来に向けて、前向きに動き始めるきっかけの場のひとつとなることを目指しています。

不登校を否定的にとらえるのではなく、本人にとっては必要な時間ととらえ、充実した時間を過ごすことによって、次のステップへのエンパワーメントを強化し、家族の不安解消を目指して活動を展開しています。

教育相談事業



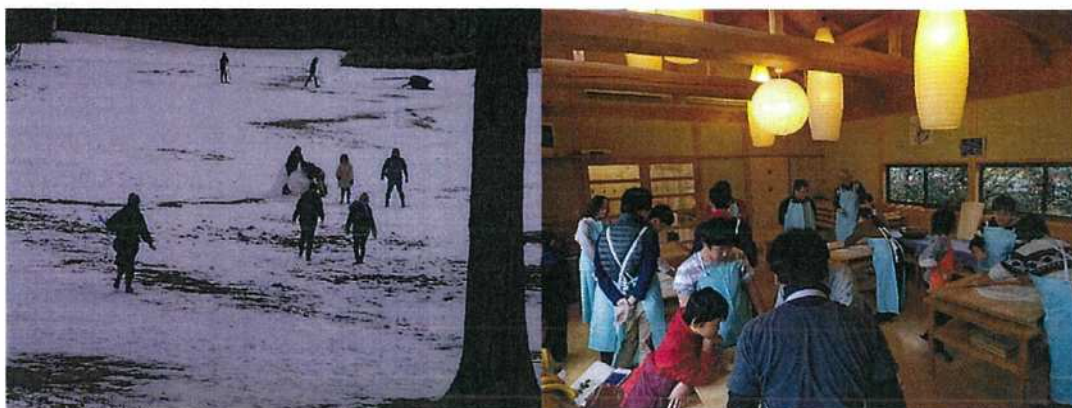
今年9月に倉敷で行われた百色の未来相談の講話の様子です。

自身も当事者、経験者であり、現在は支援者として働いている福井豪さん、中山遼さん2名による講話では、当時感じたことや、今思い返して考えることを語っていただきました。

いきなり、個別で自分の抱える悩みを相談することが難しいと感じる当事者やその家族にとって、講話を聞きに来ることは、自分以外にも悩みを持つ仲間を見つけることができる場です。その後、自分も話してみようと、個別での相談につながるケースが多いです。

助成事業

ドコモ市民活動団体助成事業 未来塾



1月に行った蒜山キャンプの様子です。雪山行動体験等レクリエーション活動を行い、当事者、保護者とゆっくり話す時間をつくります。二日間、準備から片付けまで参加者で協力して行い、集団の中で役割をもって活躍することを体験する場になっています。作業、食事をしながら岡山高等学院職員や外部講師（カウンセラー）、在学生とその保護者（ピアカウンセラー）、外部参加者など様々な立場の人たちで話し合う場です。

親子キャンプの実施を通して、家族支援を行うとともに、ボランティア研修も行い、理解者を増やします。※8月16日、17日には自主事業として、小、中学生の親子を対象にした夏季親子キャンプを蒜山、美作で開催しました。

公益財団法人福武財団助成事業 アートでつながるアートな仲間づくり



1月に倉敷公民館で行った発表会の様子です。



6月の半田山植物園での美術の活動の様子です。

美術やものづくりに興味がある子ども、若者が、年齢や立場の関係なく美術体験を共有することで、自分を受け入れてくれる居場所を確保することができます。また、いきなり人と話すのがむずかしいと感じる当事者が、作品を通して、他者に自分自身を開示するきっかけとなります。「つながる美術体験活動」として「合同作品製作会」を、岡山市、倉敷市を中心に県内各地で開催することで、参加者の活動範囲を上げるとともに、県北の雪景色や、県南の海辺、吉備路や後楽園など、岡山県内各地を知ることができます。参加者が、一年を通して、自分なりに納得のいく絵を描き、展覧会で絵を飾り、嬉しそうにしている様子を見てみると、「自分が描いてみたい絵」を「描ける」環境を設けることの必要性を感じます。

活動計算書

令和 1年 10月 1日 から令和 2年 9月 30日 まで

特定非営利活動法人岡山高等学院
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	54,000	
賛助会員受取会費	45,000	99,000
2. 受取寄附金	81,000	
ボランティア受入評価益	288,000	369,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	780,000	780,000
4. 事業収益		
教育支援事業収益	15,626,286	15,626,286
5. その他収益		
受取利息	44	
雑収益	173,683	173,727
経常収益計		17,048,013
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	2,376,000	
給料手当	5,721,763	
法定福利費	1,007,884	
通勤費	269,807	
福利厚生費	8,000	
賞与	1,565,190	
人件費計	10,948,644	
(2) その他経費		
印刷製本費	134,472	
会議費	5,660	
旅費交通費	433,222	
車両費	282	
通信運搬費	112,963	
消耗品費	348,773	
事務用消耗品費	17,241	
修繕費	37,700	
水道光熱費	4,000	
地代家賃	2,511,002	
保険料	39,430	
租税公課	4	
研修費	447,219	
接待交際費	38,943	
支払利息	38,682	
広告宣伝費	321,092	
体験活動費	166,214	
新聞図書費	17,800	
厚生費	24,692	
管理諸費	671,720	
雑費	1,072,573	
ボランティア評価費用	288,000	
その他経費計	6,731,684	
事業費計		17,680,328
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	24,000	
給料手当	57,795	
法定福利費	10,180	
通勤費	2,726	
賞与	15,810	
人件費計	110,511	
(2) その他経費		
地代家賃	25,363	
管理諸費	3,781	
通信運搬費	330	
事務用消耗品費	3,575	
雑費	215,039	
その他経費計	248,088	
管理費計		358,599
経常費用計		18,038,927
当期経常増減額		△ 990,914
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 990,914
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期正味財産増減額		△ 1,061,914
前期繰越正味財産額		1,658,597
次期繰越正味財産額		596,683

貸借対照表

令和 2年 9月 30日 現在

特定非営利活動法人岡山高等学院
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,402,210		
未収金	495,000		
流動資産合計		5,897,210	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,897,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税等	781,200		
未払法人税等	71,000		
未払費用	1,689,826		
前受金	880,000		
従業員預り金	128,501		
流動負債合計		3,550,527	
2. 固定負債			
長期借入金	1,750,000		
固定負債合計		1,750,000	
負債合計			5,300,527
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,658,597	
当期正味財産増減額		△ 1,061,914	
正味財産合計			596,683
負債及び正味財産合計			5,897,210

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
授業補助3名分	288,000	単価は時給1000円として、授業コマ数分計上

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
2019年度福武教育文化振興助成金	87,458	0	87,458	0	
2020年度ドコモ市民活動団体助成金	700,000	0	700,000	0	
2020年度福武教育文化振興助成金	0	300,000	166,443	133,557	
2020年度損保ジャパン助成金	0	480,000	357,060	122,940	
合計	787,458	780,000	1,310,961	256,497	

1、事業別損益の状況

(単位：円)

科 目	学習支援事業	体験活動事業	教育相談事業	社会自立支援事業	就労、就職支援事業	障害福祉サービス事業	啓発活動事業	事業部門計	管理部門	合 計
I 経常収益										
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	99,000	99,000
受取寄附金	115,200	86,400	28,800	28,800	28,800	0	0	288,000	81,000	369,000
受取助成金等	0	300,000	0	0	0	0	480,000	780,000	0	780,000
事業収益	14,934,545	0	230,779	163,201	0	0	297,761	15,626,286	0	15,626,286
その他収益	173,727	0	0	0	0	0	0	173,727	0	173,727
経常収益計	15,223,472	386,400	259,579	192,001	28,800	0	777,761	16,868,013	180,000	17,048,013
II 経常費用										
(1) 人件費										
給料手当	4,952,280	1,123,266	976,056	976,056	976,056	292,817	366,422	9,662,953	97,605	9,760,558
法定福利費	528,234	114,699	101,807	101,807	101,807	30,542	36,988	1,015,884	10,180	1,026,064
通勤費	136,265	32,705	27,253	27,253	27,253	8,176	10,902	269,807	2,726	272,533
人件費計	5,616,779	1,270,670	1,105,116	1,105,116	1,105,116	331,535	414,312	10,948,644	110,511	11,059,155
(2) その他経費										
地代家賃	1,268,183	304,363	253,637	253,637	253,637	76,091	101,454	2,511,002	25,363	2,536,365
研修費	0	400,854	32,728	0	0	13,637	0	447,219	0	447,219
通信費他	1,827,037	826,172	460,487	36,583	149,586	15,822	457,776	3,773,463	222,725	3,996,188
その他経費計	3,095,220	1,531,389	746,852	290,220	403,223	105,550	559,230	6,731,684	248,088	6,979,772
経常費用計	8,711,999	2,802,059	1,851,968	1,395,336	1,508,339	437,085	973,542	17,680,328	358,599	18,038,927
当期経常増減額	6,511,473	△ 2,415,659	△ 1,592,389	△ 1,203,335	△ 1,479,539	△ 437,085	△ 195,781	△ 812,315	△ 178,599	△ 990,914

2、借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	2,350,000	0	600,000	1,750,000
役員借入金	0	0	0	0
合計	2,350,000	0	600,000	1,750,000

財 産 目 録

令和 2年 9月 30日 現在

特定非営利活動法人岡山高等学院
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,402,210		
未収金	495,000		
流動資産合計		5,897,210	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,897,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税等	781,200		
未払法人税等	71,000		
未払費用	1,689,826		
前受金	880,000		
従業員預り金	128,501		
流動負債合計		3,550,527	
2. 固定負債			
長期借入金	1,750,000		
固定負債合計		1,750,000	
負債合計			5,300,527
正味財産			596,683

前事業年度の年間役員名簿

(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

〔特定非営利活動法人 岡山高等学院 〕

役職名	フリガナ 氏 名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	キムラ コウスケ 木村 浩輔		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月30日	令和元年 10月1日～ 令和2年 9月30日
副理事長	モリオカ ノリフミ 森岡 紀文		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月30日	無
理 事	ミスノ フンイチロウ 水野 文一郎		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月30日	無
同	クモン ヒロキ 公文 宏樹		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月30日	無
同	モリヤマ コウジ 森山 幸治		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月10日	無
監 事	イシダ アツシ 石田 篤史		自 令和元年10月1日 至 令和2年9月30日	無